おたのしみ会

2019.11.19
自主学童保育 ささのはクラブ

おたのしみ会　大勢の参加ありがとうございました。

一番うれしかったのは、こども達全員が出られたこと、そして昼の部では、お客さんが、友達、学校の先生、習い事の先生、地域の青少年指導員の方等おそ35名もの参加があったこと、さらに夜の部では保護者の方達の他、OB・OGの人達もお手伝いも兼ねて10人も来てくれて、みんなの一生懸命な演技を見てもらえた事です。

〈始る前に〉

集合時間の13:30には予め遅くなると言われていた人以外、全員集合!!
いつになく静かに(?)1日の予定の話等を聞いて、個別の打ち合わせの時間。

☆低学年は、招待した友達が来るのを待って玄関に大勢で並んでいました。来てくれた友達は、その人だかりに圧倒されて、入るのをためらうほど!!
「ねこねこそこにそんなにいると、こわくて入って来れないよ」「そっか—!」と今度は縦に並び階段に人があふれ…「誰か、お客さんが来たら呼び出してあげて!」それまで、1下で待っててネ」呼び出されると(笑)ニコニコ顔で出て来るみなさん。さっそく引き連れて、「ささのはの家のご案内」に忙しそうでした。

☆高学年は、冷静と思いきや、ソワソワ状態は全く同じです。友達を呼んだ人はいなかったものの、"大勢の人前で演じることの緊張感"と(たぶん)てれくささと、高揚感"は低学年以上で、2下に集まる面々に、「たくさん練習したから大丈夫だよ!」とだけ言って、そっとしておこうと思うのみ。トラブルが起こらないことを静かに願っていました。

☆係のお父さんお母さん朝から1日ありがとうございました。
朝の打ち合わせから始まり、会場作りや、演目毎の、物の出し入れ等、細かしたところまで、ドタバタする(笑)を助けて頂いて、ありがとうございます。手ぎわよく、重い物を運んだり、終った物を片付けたり、用意してもらったおかげで、できた「おたのしみ会」です。

☆そして、物品を貸してくれる施設があるからできていることも大切なことです。
影絵の光源になる"OHP"という機器はビデオプロジェクターが活躍する現在は、あまり使われなくなった物なので、携帯タイプがあるのが中原市民館だけですが、毎年練習の時から3週間借りています。「今年もやるんですね頑張って!」と係の人が申し送りしてくれているようです。
音響設備も、ささのはでも色々あるのですが、ワイヤレスマイク付のアンプは、毎年菅生こども文化センターから借りています。運営団体が地域の市民との結びつきを大切にしているので貸してもらえています。
色々な方達に協力してもらって、こども達も、色々な経験ができて、一人一人の中に蓄積されているのを実感します。

〈本番は〉

みなさんに見て頂いた通り、みんなが役に成り切って演じたり、気持ちを合わせて演奏したり、「本番が一番うまくいった!」とそれぞれが感じたようです。いいところを友達や先生、お父さんお母さんや家族の人に見てもらえて良かったですね。
学校の発表会とは違って異年令がいることで、低学年の子にとっては、注意されることも、助けてもらったり、教えてもらったり、さらに、あまりの高学年のふざけ方や、気分屋なところに呆然?!とすることもあったのでは。
普段あまり目立ちたくない人も、自然と、監督役になって頼りにされたり、もしている姿は、なかなかいいものですよ。
お互いの演目を見て、私(オレ)、来年は○○やりたいなと思っている人もいるようです。
12/7(土)の懇談会の時には、感想を聞かせてください。(笑)も撮って頂いたDVD等も見ながら、反省点をお伝えします。

ささのはのみなさんは、切り換えが早い!!
"けん玉"や"凧の子まつり"へと方向転換しています。
12/1(日)(10:00~14:00)こどもの店を出すので、こどもが参加できるかどうか教えてください。

Scanned by CamScanner